

写真複写

第三十二軍司令部

日々命令綴

自昭和二十年三月廿九日
至五月二十日

第三十二軍司令部
参謀部 航空

返送資料

2500-13	沖繩
	41

2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52

昭和三十年三月二十九日以降

命令録

一 保存期限
年 限

File 44066
沖繩

球第三三三軍
参謀部 航空

24609

杉野寺
 和野寺
 播田寺
 高野寺
 加美寺
 土江田寺
 吉原寺
 元尾寺
 山手寺

球日命七六号

球軍日々命令

三月二十九日

濠内炊事場洞屋作業ヲ早川大尉指導ニ下シ
 管理部自体ニ於テ梅築スヘシ
 依テ夜合當番全員ヲ完シテ差出スヘシ
 二管理部ハ近傍ヨリ花火要領ニ依リ肉類(鶏豚等)及芋・野菜等ヲ夜間洞達ニ貯藏スヘシ
 三管理部男子全員(夜間)洞達及貯藏
 三管理部女子全員ハ夜間炊事ニ任スヘシ

①

一、壕内生活ノ持續ニ伴ヒ左記事項ニ注意セラレ度
 二、壕内ニ於テハ生活狀況不規則トナリ且ク以テ作戦上必要ナル以
 外ハ努メテ生活ヲ規正シ睡眠攝食並ニ制ヲ保ツコト
 三、日光ノ不足ハ生活ヲ益ミ消極的ナラシムル外線ノ不足ヲ伴ヒビタ
 ミン類ヲ一層必要トスルヲ以テ給養ヲ適正ニシ脂肪ノ生野菜
 ノ補給ニ努ムルコト
 四、次等ニハ常に消毒液ヲ設置シ炊事勤務者ノ手指消毒ヲ
 勵行スルコト
 五、直射ノ燈火ハ眼ヲ刺戟シ壕内ノ塵埃ト相俟ツテ結膜炎其
 ノ眼ノ疾病ヲ誘發スルヲ以テ或ルベク擴散光源ヲ利用スルニ
 努メ不要ノ場合ハ消燈若クハ遮光ヲ十分ニ行フト其ニ洗眼ヲ實
 施スルコト又電燈以外ノ燈火ハ燃焼瓦斯ニヨリ空氣ヲ汚染スルヲ
 以テ不要ノ燈火ヲ放置セサルコトワトシテ裸火ヲ遮ケ洋燈ノホヤ
 ハ更ニ薄キ白紙ニテ被ラフ可トス
 六、不慮外傷ノ豫防ニ留意シ輕少ナル創傷ト雖モ早期ニ治療ヲ
 受ケルコト然ラザレバ化膿ヲ来シ或ハ創傷傳染病ヲ誘發スル
 慮アリ
 七、壕内ノ蚊ハ過剰ニ棲息シ其ノ汚染シ呼吸器及鼻咽喉

兵 軍 會 報

三月二十九日

2

一、壕内生活ノ持續ニ伴ヒ左記事項ニ注意セラレ度
 二、壕内ニ於テハ生活狀況不規則トナリ且ク以テ作戦上必要ナル以
 外ハ努メテ生活ヲ規正シ睡眠攝食並ニ制ヲ保ツコト
 三、日光ノ不足ハ生活ヲ益ミ消極的ナラシムル外線ノ不足ヲ伴ヒビタ
 ミン類ヲ一層必要トスルヲ以テ給養ヲ適正ニシ脂肪ノ生野菜
 ノ補給ニ努ムルコト
 四、次等ニハ常に消毒液ヲ設置シ炊事勤務者ノ手指消毒ヲ
 勵行スルコト
 五、直射ノ燈火ハ眼ヲ刺戟シ壕内ノ塵埃ト相俟ツテ結膜炎其
 ノ眼ノ疾病ヲ誘發スルヲ以テ或ルベク擴散光源ヲ利用スルニ
 努メ不要ノ場合ハ消燈若クハ遮光ヲ十分ニ行フト其ニ洗眼ヲ實
 施スルコト又電燈以外ノ燈火ハ燃焼瓦斯ニヨリ空氣ヲ汚染スルヲ
 以テ不要ノ燈火ヲ放置セサルコトワトシテ裸火ヲ遮ケ洋燈ノホヤ
 ハ更ニ薄キ白紙ニテ被ラフ可トス
 六、不慮外傷ノ豫防ニ留意シ輕少ナル創傷ト雖モ早期ニ治療ヲ
 受ケルコト然ラザレバ化膿ヲ来シ或ハ創傷傳染病ヲ誘發スル
 慮アリ
 七、壕内ノ蚊ハ過剰ニ棲息シ其ノ汚染シ呼吸器及鼻咽喉

ヲ胃ニ易キヲ以テ人ノ故ヲ初行スルコト

ク研ロノ經過ト共ニ蚤虱ノ發生者ニキモアルヲ以テ身体衣服保
育ヲ圖ルコト

ハ壕内ノ清潔整理ニ努ムルコト

ク諸軍節制ヲ旨トシテ体カノ保持増進ニ努ムルコト

ハ壕内換氣ヲ障礙セサル様特ニ出入口通路ニ停止セサルコト
ハ節煙

ハ壕内ニ於テ大小便ノ排泄或ハ悪リニ放痰セサルコト

ハ壕内ニ痰壺塵箱等ヲ常置シテ其具ヲコト

二 戰斗指令所附近ノ銃爆撃手逐次實施シテハアリ從
テ大便ハ必ズ夜間ニ之ヲ實シ施スル如クセラレ度

三 各部ハ明三月三十日正午現在ヲ以テ各部毎
編成表ヲ別紙様式ニ依リ調製レ同月

副友部ニ提出セラレ度

別紙者略